

〈 新潟県テニス協会 大会及びドロー作成の規程 〉

平成28年1月17日
新潟県テニス協会ジュニア委員会

- 1 シードについて
 - ① シードの数と位置は原則として最新版「JTAテニスルールブック」に定めてある通りとする。
但し、上位大会などの出場枠数がシード数以上の場合、出場枠数を超える4の倍数までシードを増やすこととする。
 - ② シードの順位は最新の公表された「新潟県ポイントランキング表」に従い決定する。
ランキング表で同位の場合、抽選で下位になった者は次の順位シードとする。
- 2 他県からの転入生のポイントの付加とシードについて
 - ① 他県から転入する者で、過去1年間に全国及び地域大会に出場した者は、出場を希望する県内大会の申込締切の2週間前までにジュニア委員会に報告をすること。
 - ② その際、その地域大会と全国大会の戦績結果の資料添えて提出すること。
 - ③ 委員会では、提出された戦績を県内選手と比較し、仮ポイントを付与する。
 - ④ 県内で最初に出場する大会のシードは仮ポイントで決定する。
次の大会は、(取得ポイント+仮ポイントの2/3)、3大会目は(取得ポイント+仮ポイントの1/3)を本人のポイントとみなす。
 - ⑤ 期日までに報告、申請がなかった選手は考慮されない。
- 3 ドロー作成・抽選について
 - ① 事前に事務局で抽選を代行する場合は初回戦に同一所属の選手が当たらないようにする。
当日本人が直接抽選を行う場合はその限りではない。
 - ② ドローの作成は、トーナメント開始日の10日前から開始当日試合開始時刻までの間とする。
 - ③ ドローの組み合わせについては、公開抽選とし、抽選の日時・場所をHP上に発表する。
- 4 補欠について
 - ① 出場数が制限されている大会については、要項に記載したうえで補欠をとることができる。
 - ② 補欠順位は、下位大会がある場合はその順位で、ない場合はランキング上位者を採用する。
- 5 リドローについて
 - ① 最初の試合が始まるまでに、ドローの間違いが発見された場合、リドローとする。
 - ② オーダーオブプレーが発表されるまでの間にシード選手が欠場した場合
ルールブックに従い手続きする。
- 6 大会情報について
 - ① 仮ドローに、練習コートの有無、練習時間を明記すること。
 - ② ドローの問合せは、必ず選手の所属長が事務局にする。
- 7 審判について
 - ① 原則、セルフジャッジとする。
- 8 ロービングアンパイアについて
 - ① ロービングアンパイアは、2～4コートに1人とする。
 - ② 必用であれば、直ちにオーバーコールを適用したり、選手を適切に指導したりする。
- 9 スコア表示について
 - ① スコアボードがある会場では、スコア表示を設置すること。
 - ② スコアは毎ゲーム終了後に、選手が替えること。
- 10 ボールについて
 - ① 使用ボールは大会要項、仮ドローに明記をすること。
 - ② 原則、全試合ニューボールを使用すること。
- 11 順位決定戦について
 - ① 原則、8位まで順位決定戦を行うこととする。
 - ② 5位決定戦の場所については、改めて抽選は行わず、ドローの番号順に配置する。
- 12 表彰について
 - ① シングルスは1位～3位まで、ダブルスは1位、2位まで表彰状を授与する。